

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	コロニーエンタープライズ
住 所	雲仙市国見町土黒甲296番地9
電話番号	0957-77-2137

事業所番号	4211400199
管理者名	佐用 伸二
対象年度	令和8年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○	15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	15 点
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ	○	
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加	○	
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度	○	
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	○	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	200 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	47,439	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,546	人	利用者の1日の平均労働時間数	7.2	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	50,157,876	円	利用者に支払った賃金総額	45,073,057	円	収支	5,084,819	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	51,182,290	円	利用者に支払った賃金総額	49,869,605	円	収支	1,312,685	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	54,382,666	円	利用者に支払った賃金総額	54,295,149	円	収支	87,517	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------------------	--------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	法人職員全体研修
研修講師	事業サポート本部
実施日・受講者数	12月23日 8人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日	月 日
学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	滋賀県A型事業所協議会
実施日/参加者数	R8月1日 7人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	地方銀行フードセレクション
主催者名	地方銀行フードセレクション運営事務局
日時	11月13・14日
内容	展示・商談会

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年4月1日
人事評価制度の対象職員数	9名
うち昇給・昇格を行った者	9名
当該人事評価制度の周知方法	成長支援面接

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日	R2 9月15日
規格等の内容	HACCP認証

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	コロニーエンタープライズ	事業所番号	4211400199
住所	長崎県雲仙市国見町土黒甲296番地9	管理者名	佐用伸二
電話番号	0957-77-2137	対象年度	令和8年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 当事業所での商品生産～卸し販売</p> <p>実施日程 令和7年度 年間通期</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 地元農家の小麦と、地元企業（販売者）と連携した商品企画の生産</p> <p>利用者数等 全社員が従事25名</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい： ネット販売に強みを持つ地域企業と連携し、国産小麦を活用した生産活動を通じて、利用者の職業意識の向上と地域産業の持続的発展に寄与することを目的とする。</p> <p>地域にとってのメリット 地域企業の販売活動を支える商品供給により、地域産業の安定化と付加価値向上につながる</p> <p>対象者にとってのメリット 地元でも販売される商品の製造に関わることで、仕事への責任感や職業意識が高まる。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果 令和7年度 9,600千円売上</p> <p>得られた成果 改めて地場産業商品（島原手延べ素麺）の普及と、地元産小麦の活用の道すじが立った。</p> <p>課題点 小麦の品質、供給の安定性</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>成果物の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント ・良質な製品製造の目指して利用者一人ひとりが自覚、責任をもって取り組んでいる。</p>
---	---

連携先の企業等の意見または評価



<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の乾麺生産者が減る中で、安定した商品供給をしていただけて助かっている。 ・利用者と地域との関係性を深め、利用者の賃金向上に活躍の場に貢献できればと思います <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット販売等を通じ、マーケットのニーズを把握し、農家と売り手、生産者が連携し、市場のニーズに合った商品を開発する。 ・商品規格が変更になった際など、柔軟に対応できるように連携、共有を図っていく。 ・万が一のクレームにもすぐに対応し、顧客、連絡先からの信頼を深める。 			
連携先企業名	坂本商事株式会社 / 株式会社セテラ	担当者名	代表取締役 坂本様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	コロニーエンタープライズ
住所	長崎県雲仙市国見町土黒甲296番地9
電話番号	0957-77-2137

事業所番号	4211400199
管理者名	佐用伸二
対象年度	令和8年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>「活動場所」：コロニーエンタープライズ 「実施日程」：令和8年3月24日 「実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要利用者数」等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業・生活支援センター ジョブコーチによる研修 (研修内容：ビジネスマナー集) ・利用者：当日19名（後日動画にて視聴6名） ・職員：3名 <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>職場に必要な基本的知識と行動力の向上を図る</p> <p>利用者にとってのメリット：安心して職場で行動できる力が身につく。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果：○指示や助言を確認し受け止める意識が高まった。 ○報告・連絡を自ら行う行動が見られるようになった。 ○スマホ使用時の職場マナーを意識する行動が見られた。</p> <p>得られた成果：○職場で求められる基本的な行動が定着した。</p> <p>課題点：○行動の定着には継続的な支援が必要。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真 成果物の写真</p>  <p>研修で知識・能力向上</p>  <p>先輩のアドバイス傾聴</p> <p>活動内容の追加コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容を日常業務で意識し、職場内での行動改善に継続的に活かしている。 ・業務の流れの中で、指示確認や報連相を意識した関わりを行っている。
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容を非常に真剣に受け止め、質問や発言も多く見られたことから、ビジネスマナーや職場で求められる行動についての理解が深まり、学習意欲の高さが感じられた。 ・研修後は、指示の受け止め方や報告・連絡の姿勢、スマートフォンの使用場面において行動面での変化が確認でき、就労継続や職場定着に向けた良い効果が期待できる。 <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>研修内容を日常支援の中で継続的に振り返り行動として定着させるとともに、生産活動と両立しながら関係機関と連携し、利用者の状況に応じた研修機会を安定的に確保していく必要がある。</p>	
連携先企業（担当者）	障害者就業・生活支援センター（馬場梨沙氏）

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指示の受け方や報告・連絡の大切さが分かり、これまで曖昧だった行動を見直すきっかけになった。職場で意識して行動したいと思った。 ・スマートフォンの使い方について、職場で守るべきルールを具体的に理解でき、トラブルを防ぐために自分で気をつけようと思った。 ・実際の職場場面を想定した内容で分かりやすく、仕事だけでなく社会人として必要なマナーを学べたと感じ、自信につながった。
--